

令和6年度 [1]年[英語]科 年間学習計画

鈴鹿市立白子中学校

目 標	外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成することを目指す。		
観点別 目 標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする力を養う。

学期	月	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
一 学 期	4月	Unit 0 Welcome to Junior High School	・小学校で習った表現を使ったり、単語を読んだり書き写したりすることができる。
	5月	Unit 1 New School, New Friends	・自分がふだんよくすることや、できることを伝えることができる。
	6月	Unit 2 Our New Teacher	・身近な人やものについて紹介したり、たずねたりすることができる。
		Unit 3 Club Activities Unit 4 Friends in New Zealand	・be 動詞と一般動詞を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。 ・いつ・どこなのかをたずねたり、数をたずねたりすることができる
7月	Unit 5 A Japanese Summer Festival Stage Activity 1 “All about Me” Poster	・相手に指示したり、時刻や好きなものをたずねたりすることができる。 ・行った場所や、そこで楽しんだことなどについて話すことができる。 ・自分の好きなことについて、つながりのある文章を書くことができる。	
二 学 期	9月	Unit 6 A Speech about My Brother	・自分と相手以外の人やものなどについて、たずねたり伝えたりすることができる。
	10月	Unit 7 Foreign Artists in Japan	・自分と相手以外の人について話したり、どちらなのか、だれのものかをたずねたりすることができる。
		Unit 8 A Surprise Party	・今していることについて説明したり、たずねたりすることができる。
	11月	Unit 9 Think Globally, Act Locally	・したいことや、する必要のあることなどについて説明したり、たずねたりすることができる。
12月	Stage Activity 2 My Hero	・好きな有名人やあこがれのの人についてたずねたり、説明したりすることができる。	
三 学 期	1月	Unit 10 Winter Vacation	・過去の出来事について説明したり、たずねたりすることができる。
	2月	Unit 11 This Year's Memories	・過去の状態や気持ち、過去のある時点にしていたことについて説明することができる。
		3月	Stage Activity 3 My Favorite Event This Year

評 価 の 方 法	<ul style="list-style-type: none"> ・「知識・技能」、「思考・判断・表現」については、定期テスト(中間テスト・期末テストなど)や小テスト、ワークシート課題、パフォーマンステストなどによって、その到達度を測る。 ・「主体的に学習に取り組む態度」については、学習態度(グループ活動・振り返りシート・提出物・学習準備など)及び「知識・技能」、「思考・判断・表現」の到達度を踏まえ評価する。
-----------	--

令和6年度 [2]年[英語]科 年間学習計画

鈴鹿市立白子中学校

目 標	外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成することを目指す。		
観点別 目 標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする力を養う。

学期	月	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
一 学 期	4月	Unit0 My Spring Vacation Unit1 A Trip to Singapore Let's Talk1 ホテルでのトラブル	<ul style="list-style-type: none"> ・思い出を伝えるために、自分が経験したことを話すことができる。 ・おたがいの予定や意思について伝え合うことができる。 ・場面に応じて、苦情や謝罪を伝えることができる。 ・5つの文構造の形・意味・用法を整理し、理解を確かめる。 ・機内放送を聞き、必要な情報を聞き取ることができる。 ・時/条件/理由などを添えて、自分の意見を伝えることができる。 ・場面や相手に応じて丁寧に許可を求めたり、依頼したりすることができる。 ・接続詞を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。 ・インタビューを聞き、質問の内容や答えを聞き取ることができる。 ・目的や原因などを加えて、動作や気持ちを伝えることができる。 ・留守番電話の伝言を聞いて内容を理解し、返信を書くことができる。 ・不定詞を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。 ・好きなことや得意なことについて話し合い、自分に合うと思う仕事について書くことができる。 ・説明文を読み、内容を読み取ったり説明したりすることができる。
	5月	Grammar for Communication1 Let's Listen1 機内放送 Unit2 Food Travels around the World Let's Talk2 ていねいなお願い	
	6月	Grammar for Communication2 Let's Listen2 インタビュー Unit3 My Future Job	
	7月	Let's write1 留守番電話のメッセージへの返信 Grammar for Communication3 Stage Activity1 A Message to Myself in the Future Let's Read1 History of Clocks	
二 学 期	9月	Let's Listen3 天気予報 Unit4 Homestay in the United States Let's Write2 ホームステイのお礼状 Grammar for Communication4	<ul style="list-style-type: none"> ・天気予報を聞き、必要な情報を聞き取ることができる。 ・習慣やマナーについて、たずねたり伝えたりすることができる。 ・お世話になった人に、手紙で感謝の気持ちを伝えることができる。 ・助動詞を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。 ・運行情報を聞き、必要な情報を聞き取ることができる。 ・身近なもの・ことについて、使い方ややり方を説明したり、自分の考えを述べたりすることができる。 ・乗り物での行き方をたずねたり、答えたりすることができる。 ・留守番電話を聞き、主な内容を理解することができる。 ・身近なことについて、特徴を比較しながら説明することができる。 ・自分の好みや要望を伝えながら買い物をするすることができる。 ・比較表現を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。 ・クラスで人気のあるものを調べて、その結果を発表することができる。 ・物語を読んで、場面や登場人物の心情の変化を読み取り、気持ちをこめて音読することができる。
	10月	Let's Listen4 電車の運行情報 Unit5 Universal Design	
	11月	Let's Talk3 電車の乗りかえ Let's Listen5 留守番電話 Unit6 Research Your Topic Let's Talk4 買い物 Grammar for Communication5	
	12月	Stage Activity2 Research and Presentation Let's Read2 A Glass of Milk	
三 学 期	1月	Let's Listen6 商品のコマーシャル Unit7 World Heritage Sites	<ul style="list-style-type: none"> ・商品のコマーシャルを聞き、商品の特長を聞き取ることができる。 ・受け身の文を用いて、世界遺産について紹介することができる。 ・自分の好みや要望を伝えながら電話で用件を伝えることができる。 ・受け身の文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。 ・店内のアナウンスを聞き、イベントなどの情報を聞き取ることができる。 ・自分の町のおすすめの場所について書き、相手に特徴やよい点を伝えることができる。 ・人物の伝記を読んで、時系列を整理しながら内容を理解することができる。
	2月	Let's Talk5 電話でのやり取り Grammar for Communication6 Let's Listen7 店内のアナウンス	
	3月	Stage Activity3 My Favorite Place in Our Town Let's Read3 Pictures and Our Beautiful Planet	

評 価 の 方 法	<ul style="list-style-type: none"> ・「知識・技能」、「思考・判断・表現」については、定期テスト(中間テスト・期末テストなど)や小テスト、ワークシート課題、パフォーマンステストなどによって、その到達度を測る。 ・「主体的に学習に取り組む態度」については、学習態度(グループ活動・振り返りシート・提出物・学習準備など)及び「知識・技能」、「思考・判断・表現」の到達度を踏まえ評価する。
-----------------------	--

令和6年度 [3]年[英語]科 年間学習計画

鈴鹿市立白子中学校

目 標	外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成することを目指す。		
観点別 目 標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする力を養う。

学期	月	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
一 学 期	4月	Unit0 Three Interesting Facts about Languages	・受け身の文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。
	5月	Unit1 Sports for Everyone Let's Write 1	・今まで経験したことについて、相手に合った計画を伝えることができる。 ・気持ちを伝えるために表現を工夫しながら手紙を書くことができる。
	6月	Let's Listen 1 Unit2 Haiku in English Let's Talk 1 Let's Listen 2	・ディスカッションを聞き、必要な情報を理解することができる。 ・好きなことや、これまで取り組んできたことを伝え合うことができる。 ・初対面の相手に配慮しながら、歓迎する気持ちを伝えることができる。 ・社会的話題の講演を聞き、話者の伝えたい内容を理解することができる。 ・自分の意見や考えを加えて記事を書くことができる。
	7月	Unit3 Animals on the Red List Let's Write 2	・社会的話題について、理由や根拠を入れ自分の意見を書くことができる。
二 学 期	9月	Stage Activity 1 Let's Read 1	・これまでの経験を振り返って活動報告を発表しよう。 ・物語を読んで場面の変化や登場人物の心情などを理解し、気持ちを込めて音読することができる。
	10月	Let's Listen 3 Unit4 Be Prepared and Work Together	・災害情報を聞き、どう行動すればよいかを理解することができる。 ・標識が何を意味しているかを説明することができる。
	11月	Let's Talk 2 Let's Listen 4	・相手の立場に立って、提案しながら申し出たり、応じたりできる。 ・ニュースのテレビ番組音声を聞き、概要や要点を理解することができる。
	12月	Unit5 A Legacy for Peace Let's Write 3 Stage Activity 2 Let's Listen 5 Unit6 Beyond Borders Let's Talk 3	・人やものについて詳しい情報を加えて説明することができる。 ・資料から読み取った情報を、事実と意見を分けて書くことができる。 ・日本や郷土の文化などを紹介する文を詳しい情報を加えながら書こう。 ・人物の経歴を聞いて、概要を理解することができる。 ・架空の状況を説明したり、感想や意見を述べたりすることができる。 ・相手の意見を聞いて、自分の主張を述べることができる。
三 学 期	1月	Let's Listen 6	・スピーチを聞いて、話の概要を理解することができる。
	2月	Stage Activity 3	・主張とその理由を明確にしながらディベートをしよう。
	3月	Let's Read 2 Let's Read 3	・エネルギー問題の説明文を読み、概要を理解し自分の考えを述べるができる。 ・スピーチ原稿を読み、内容の要点を理解し、自分の言葉で伝えることができる。

評 価 の 方 法	<p>・「知識・技能」、「思考・判断・表現」については、定期テスト(中間テスト・期末テストなど)や小テスト、ワークシート課題、パフォーマンステストなどによって、その到達度を測る。</p> <p>・「主体的に学習に取り組む態度」については、学習態度(グループ活動・振り返りシート・提出物・学習準備など)及び「知識・技能」、「思考・判断・表現」の到達度を踏まえ評価する。</p>
-----------	---

学習のしかた

《 授業中 》

○毎時間の授業を大切にしよう。

授業では単語や文の読み方、文の組み立て方、英語のルールなどの基本となるものをしっかり自分のものにしよう。また、授業中の活動(音読練習、ペアワーク、グループワークなど)では、恥ずかしがらず積極的に取り組み、その中で互いに学び合おう。音読練習は、スポーツのトレーニングと同じようなもので、しっかり反復練習をしないと力がつきません。またわからない時は先生や友だちにどんどん尋ねるようにしよう。

○ノートのとりを工夫しよう。

授業で何を学習したかを確認したり、思い出したりするのに大切です。いつでも確認できるように、工夫して書きとめ、整理しておこう。

《 家庭学習 》

○単語や基本文を何度も音読して暗記しよう。そして日本語を見てその単語や基本文がすぐ言えるようにしよう。その後、何度も音読しながらノートに書いて練習しよう。

○本文を何度もくり返し声に出して読んで暗唱しよう。

○宿題は大切な家庭学習です。しっかり取り組むようにしよう。

○短時間でも毎日英語に接するようにしよう。

《 テスト勉強 》

○各定期テストでは、まずテスト範囲の単語やその意味を覚えているか、またその単語が書けるか確認しよう。それから教科書の本文を読んで意味がわかるか確認しよう。その後、ワークや配布されたプリントに取り組もう。

○練習問題をやる時は、できなかった問題を中心に取り組もう。しっかり解説を読んで納得ができるまで何度もくり返しよう。

○単語や基本文・重要文の確認には、授業で使ったワークシートやプリントが役に立ちます。日ごろからきちんと整理してファイルしておこう。

○ノートの見直し、ワークやプリントのやり直しをわかるまでしておこう。